

北川の通信

2013年7月8日

vol. 99

空梅雨？
雨待ち
号

発行 北川かっぱの会

<http://homepage3.nifty.com/kitagawakappanokai/>
<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

予告 8/4 (日) 第18回 北山わんぱく夏まつり



捕獲されたカメ。アカミミガメのほかにクサガメも確認

報告 アカミミガメの駆除はじまる

北川かっぱの会では、4月末より、北山公園「しょうちゃん池」で繁殖するミシシippアカミミガメ等の駆除活動を開始しました。4月27日は試験的に合計5基のカゴアミを仕掛け、2個体を捕獲することができました(甲長22.5 cm、18.7 cm)

5月18日(土)～19日(日)には本格的な駆除を開始しました。18日は総勢15名で、カゴアミを仕掛けました。カゴアミは全部で7基で、主として池の東側(カワセミ用の止まり木のある側)に仕掛けました。18日の16時頃、一端、アミを引き上げましたが、残念ながら捕獲物はありませんでしたが、翌19日、北川クリーンアップ終了後、カゴアミを引き上げたところ、多数の生き物を捕獲することができました。捕獲物は、アカミミガメ3(甲長:22.8 cm、14.0 cm、13.0 cm)、クサガメ3(甲長:22.0 cm、13.5 cm、10.8 cm)、ウシガエル2、テナガエビ1、アメリカザリガニ16という状況でした。今回、はじめてクサガメの生息を公式的に確認することができました。

6月1日(土)は、9:30~16:00 過ぎまで8基のカゴアミを仕掛けました。結果は、クサガメ2(甲長; 14.5 cm、13.6 cm)、アカミミガメ1(甲長; 15.7 cm)、アメリカザリガニ2という状況でした。

北川かっぱの会では、今後も10月まで月1回、市と協働でアミを仕掛け、アカミミガメ等の捕獲を続けていくことにしています。7月以降は、アミを1泊2日で仕掛ける予定です。今後も皆様の参加やご理解をお願いいたします。

予告 8/4(日)第17回 北山わんぱく夏まつり

今年も「北山わんぱく夏まつり」の季節がやってきました。子供たちとともに、楽しい夏の日をすごしましょう。サポーターも含め、多くの方の参加をお待ちしています。なお、夏まつり関係の最新情報は、「かっぱブログ(検索; 北川かっぱの会)」に掲載します。

10時~16時 (雨天中止; 中止の場合は「かっぱブログ」に掲載)

主会場 北山公園親水広場周辺

サブ会場 八国山たいけんの里、八国山

遊びメニュー カヌー体験、北川ウォーク+魚とり、ザリガニ釣り、八国山虫とりハイク、北川水族館、草笛、紙芝居

八国山たいけんの里; 弓矢体験、昆虫標本展示、八国山おりがみ、他

展示・解説 北川流域の外来生物他 出店: 飲み物他

準備日程 **ボランティア募集**

7/20(土) 17:30~19:00 夏まつり実行委員会(茫茫亭)

7/27(土) 9:00~10:00 北川の堰き止め作業
(ボランティアにより実施)

8/3(土) 13:00~ 準備作業(北山公園他)

テント・椅子・テーブルの搬入、ザリガニ釣りの竹竿製作、カヌー会場の整備、立て看板の製作、印刷作業他

8/4(日) 8:30~17:00 テント建て、カヌー乗船補助、釣り竿作り、魚捕り補助、外来生物捕獲・解説、後片付け他

8/5(月) 9:00~10:00 北川の堰撤去作業(ボランティアにより実施)





2013年 7月～10月 活動スケジュール

ホは **ホ**ランティア募集 の略

性別、年齢、経験不問。HP、ブログ(検索:北川かっぱの会)

または直接会員にお知らせください

定例川そうじ 毎月第2土曜 9-11時

7/13, 8/10, 9/14, 10/12(土) **ホ**

集合:北山小正門前

北山公園しょうちゃん池の

アカミミガメ駆除 **ホ** 小雨決行

7/12(金) 16:30 ~加^ホアミ仕掛け

7/13(土) 9:00 ~回収

8/3(土) 16:00 ~加^ホアミ仕掛け

8/4(日) 10:00 ~回収

9/13(金) 16:30 ~加^ホアミ仕掛け

9/14(土) 9:00 ~回収

10/19(土) 14:00 ~加^ホアミ仕掛け

10/20(日) 12:00 ~回収

水と緑の掲示板編集作業 **ホ**

9/1(日) 13:30 ~ 15:00 「北山公園・八国山見どころマップ・秋編」の編集作業;八国山たいけんの里

川端会議 9/7(土) 10-12時

ふるさと歴史館。北山公園周辺の環境整備について、市、市民、市民団体の話合いの場。誰でも参加可能です。

北川のオオフサモ駆除 **ホ**雨天中止

10/19(土) 14:30 ~ 15:00 頃

宅部遺跡橋集合 北川で繁殖している特定外来生物オオフサモを駆除

秋の北川クリーンアップ **ホ**

10/20(日) 10:00 ~ 12:00

将陣場橋、大関橋、宅部遺跡橋または水道橋集合;雨天中止。長靴、手袋などを持参。

小学校土曜講座 **ホ**

北山小・八国山虫とりハイク

7/20(土) 午前 5:00 ~ 7:30

北山小正門前集合、雨天中止

北山小・北川魚とりと水底生物観察

9/7(土) 9:30 ~ 12:00 北山小正門前集合

富士見・南台小トンボとりと北川の魚

9/7(土) 10:30 ~北山公園

北山小・トンボとりとヤゴいかだづくり

9/28(土) 9:00 ~ 12:00 北山小

かっぱ定例会

9/7(土) 16:30 ~ 18時 (茫々亭)

10月~12月頃の活動予定を中心に検討します。

「市民のための環境公開講座」

主催;損保ジャパン環境財団(今年、北川かっぱの会で助成を受けている)他。

7/9~11/12 食に関するテーマや自然の魅力についての話題で年間の9回(単回参加も可)。

詳細はかっぱブログを参照

多摩湖緑地・原風景を守る会

活動日程

7/20、8/17(土) 13:30 ~ 15:30

8/4(日) 9:00 ~ 12:00 ごろ

作業内容:ベンチ作り、苗木植樹除根、伐採、他

報告 川端会議

5月18日(土)、北山公園整備計画意見交換会(いわゆる「川端会議」＝市民、市民団体、市との意見交換会)が開催となりました。今回は参加者数が多く、30名弱(北川かっぱの会からは6名が参加)で、北川や北川公園について意見交換を行いました。

今回、大きなテーマとなったのが、「北川ルール」と深井戸の工事計画、北山公園整備計画の改定です。

「北川ルール」は北川かっぱの会が提案し、ここ1年間、議論を重ねてきましたが、市よりルールの骨子を掲示していく提案がなされました。意見交換会では、個々の項目について表現を吟味していく提案や子供にも読めるようにとの提案、北山公園内には幼児でもわかるような掲示をとという提案、北川ルールの思想を市のホームページに掲載したいという提案など、様々な提案がありました。今後は市を中心に文案や広報の仕方について検討していくことになる予定です。

北山公園内に**深井戸**を掘り、通年で流水を確保する計画の説明がありました。公園の北山小に隣接の雑木林東側に深さ約500mの井戸を掘り、補植田付近から公園内に水を流す計画で、今年9月から工事を行うとのこと。当日の午後には淡水魚研究者の君塚さんを交え、よりよい工事内容とするために市の担当者と現地で意見交換を行いました。

北山公園整備計画の基本的な方向性については、今から10年前に策定されましたが、その後、外来生物やバリアフリー、観光、草刈り、通年流水など検討すべき新たなテーマが次々と出てきている状況にあります。向こう10年間の公園整備や管理のあり方について今年度より検討していくことになりました。詳細な検討は、検討委員会を設置してすすめていくことになります。



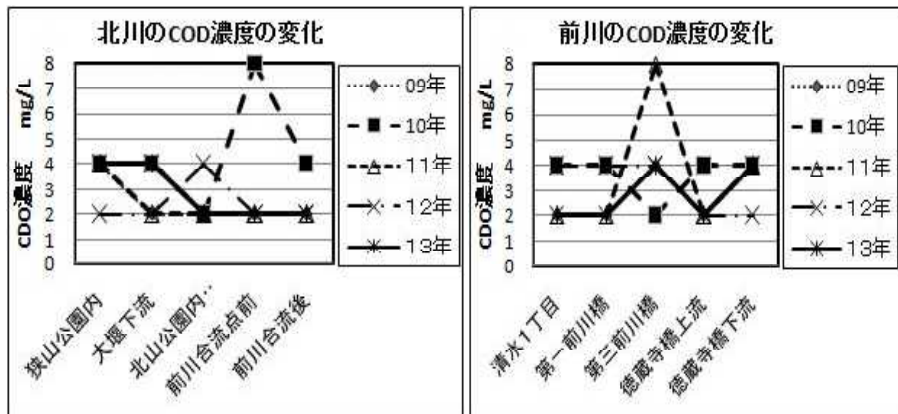
報告 身近な水環境全国一斉調査に参加

毎年、世界環境デー（6/5）に最も近い日曜日に実施される「身近な水環境全国一斉調査」に今年も参加しました。6月2日、曇り空の下、会員6名でかっぱの会が担当する北川5か所、前川5か所の計10ヶ所の定点観測点の水質等を調査しました。

調査は水温や流れ幅、水深、流速の計測を行い、水を採取、また、観測地点での水底生物の採取もしました。その後、採取した水を公民館に持ち寄り、パケットテストでCOD(化学的酸素要求量)濃度やpH(酸性度)、亜硝酸濃度、アンモニウム濃度の分析を行うとともに、電気伝導度と透視度の測定も行いました。主な結果は、

- ①透視度は100 cm以上が望まれるところです。今年は、前日まで雨が少なく、北川上流部(狭山公園内、大堰下の北山小前)の透視度が近年になく低い(悪い)数値でした。
- ② COD濃度は水中の有機物含有量の目安となります。きれいな水の目安としてCOD濃度が2mg/L以下というのがありますが、北川では少雨、あるいは大堰での取水の影響のためか、狭山公園内、北山小前が4mg/Lとなっていました。他の地点は例年と変わらない傾向と思われました。
- ③ COD濃度の値はきれいな水を示すものの、生息する水底生物については、少し汚れた指標の生き物たちでした。きれいな水の指標生物は狭山公園内、北山公園内の北川でカワニナが見られました。その他、例年見られるものに加え、アメリカツノゾウムシやフロリダマミズヨコエビなど、外来種が見られました。

詳細な測定結果は、6月16日付けのかっぱブログをご覧ください。



第18回 北山わんぱく 夏まつり 8月4日(日) 10時～16時 雨天中止

at 北山公園(主会場)

カヌー体験、北川ウォーク
+魚とり、ザリガニ釣り
北川水族館、草笛、紙芝居
八国山虫とりハイク他
出店もあります



at 八国山^{Town}だいのけんの里
(サブ会場)

弓矢体験 昆虫標本展示 八国山おりがみ他

主催：第18回北山わんぱく夏まつり実行委員会

後援：東村山市・東村山市教育委員会・国土交通省荒川下流事務所

柳瀬川流域ネットワーク・新河岸川流域川づくり連絡会

東村山市みどりの築校・北川かつばの会

協力：認定NPO法人 生態工房

連絡先：北川かつばの会のホームページ

<http://homepage3.nifty.com/kitagawakappanokai/>





エノキで羽化したゴマダラチョウ

八国山には広場等にエノキの大木が目立ちます。エノキは樹高 20 m以上、直径 1 m程にもなる落葉広葉樹で、葉が左右非対称なのが特徴です。自然にも生育していますが、昔は用材として利用されたり、一里塚として植えられたりした身近な樹木です。

このエノキは多くの生き物たちの生きる糧となっています。木の実には赤褐色になり若干甘く、人が食べることもできますが、秋から冬にはシメやイカルといった鳥たちが好んで食べます。

幼虫が葉を餌とする蝶が多いのも特筆されます。八国山でも国蝶オオムラサキ（今では放蝶されたものである可能性大）をはじめ、ゴマダラチョウ、テングチョウ、ヒオドシチョウがエノキを餌に繁殖していると考えられます。ところが、ここに割って入って来たのが外来種（要注意外来生物＝環境省指定）のアカボシゴマダラです。特にゴマダラチョウとは競合関係である恐れがあり、普通に姿を見かける程増えていることから悪い影響が心配されます。

きれいに輝く人気のタマムシも、幼虫が材を食べ、成虫も葉を食べるといように、エノキは八国山の生態系には欠かせない重要な樹木なのです。

（ビー永島）

報告 北川のオオフサモを駆除

5月18日（土）、北川に繁殖する特定外来生物オオフサモの駆除作業を行いました。当日は約10名で作業を行いました。オオフサモの根からきれいに引き抜かなければならないため、作業は手間暇がかかってしまいました。約30分で延長10m程度の区間しか駆除を行うことはびこるオオフサモ



ができませんでした。今後も機会を見て、着実に駆除作業を行っていく
必要がありそうです。今後も皆様のご協力を、ぜひともよろしくお願いいたします。

報告 第36回春の北川クリーンアップ

今年も、5月19日(日)春の
クリーンアップを実施いたしま
した。例年雨には縁が無く、今
度も、爽やかな快晴のなかでス
タートです。今回も、4箇所に集
合して実施しました。大関橋(北
山小学校)の集合場所では、渡
部市長から挨拶をいただきました。



トラック2台分のゴミが、、、集まりました

今回の参加人員は約55名で大勢の方に川辺をクリーンにさせていただきました。
先日、北川クリーンアップ実行委員会に出席いただいた、各自治会の方々
にも参加していただき、感謝です。

前川、北川の合流地点と保生橋付近では、ナマズ(30~40cm)6匹確認、
ナマズにとっては北川は住み心地がよいのでしょうか?下流部分のスタート
地点(将陣場橋)は、フェンスが高く脚立を何回も使用して、上り下りしな
ければなりません。男性でもきついの女性の方には気の毒です。今後、参
加を募るのには、何か入口を新たに設けるとか、対策が必要かもしれません。

下流部分はオオフサモの群生地は見当たりませんでしたが、油断は禁物、
これからも監視は必要です。オオフサモ除去対策は、上流の群生地の根源を
断つことにつきますと思います。

大きいゴミは、トースター、自動車の部品位でした。以前ほど大きい粗大
ごみを川に投げ込むという行為は減ったのか、一時的に少なかったのかは不
明ですが、下流部分のごみの量は少なく感じました。フェンス越しに雑草も生い茂っ
ており投げ捨てし易いようですが、意外でした。



お蔭をもちまして、お昼前には終了いた
しました。参加していた方々、並びに
市の職員の方ありがとうございました。

南台・富士見小土曜講座・水のふしぎ探検隊 「八国山に行こう」



6月22日、児童7人が参加して八国山で昆虫たちとの触れ合いを楽しみました。当初は台風の接近により開催が危ぶまれましたが、気温・湿度・陽射しと昆虫には程良い条件に期待が持てました。

出発地の八国山たいけんの里では、庭に多くのショウリョウバッタの幼虫を見つけて、それらを追いかけることにみんなすっかり夢中になってしまいました。

八国山に入るとカメムシ類やゴミムシ類などあまり好まれない昆虫や、カマキリやナナフシなど幼虫がよく見られましたが、これと言った目玉は現れませんでした。それでも今年の児童はまじめ？で、昼食タイムも木登りなどすることなく虫を追いかけていました。

今年は中学年の児童が多く、この年頃は昆虫の好き嫌いに男女差はないようです。最初は虫が触れなかった2人の男の子も途中からは触れるようになり、虫嫌いの児童が少しでも減ったのはうれしいことでした。(ピー永島)

ホタルかんじょう会

北山小学校四年二組 小口 祥

僕はホタルをみにいってホタルの事がよく分かりました。

はじめに、ホタルのえさをみました。ホタルのえさは、まきがいかわになんです。

そこで、僕はホタルをつかまえました。さいごに、にがしてあげました。

ホタルは1日3回夜7時30分ぐらい、夜12時ぐらいと明けがた光るそうです。

時間によって光るときと光らないときがある事をしりました。

夜7時30分ぐらいからさやま公園でホタルをみました。今年は8匹ぐらい見られました。近くまできてくれてきれいでした。

だんだんホタルが少なくなっているみたいなので、みんなで川をきれいにし、ホタルのすみやすいかんきょうにしてあげたいと思います。またみにいきたいです。



報告 北山小 ヤゴ救出作戦

5/25 小学校の土曜講座の幕開けはこのヤゴ救出作戦からです。今年も好天に恵まれて楽しく開催できました。

事前調査では、例年見られる大きなギンヤンマのヤゴがさっぱり見つからず、アカネ系も少なく、どうなっているのか心配していました。しかし、実際は、アカネ系のヤゴが例年並みに生息していましたが、ヤンマ系のヤゴは皆無でした。

約2時間の救出作戦でアカトンボ類 965 頭、シオカラトンボ 10 頭と数の上では例年にない数のヤゴを救出することになりました。

各自数匹程度のヤゴを持ち帰り、残りを北山公園の池や水路に元気に羽化できるよう祈り放ちました。参加者：保護者 5 名、子ども 25 名、かっぱ会員他 5 名（遊星歯車）。



報告 富士見・南台小+北山小 「落合川に行こう」

6月29日、富士見・南台小の土曜講座「水の不思議探検隊」、「自然と遊ぼう」、北山小の「北山北川わんぱく講座」の4、5、6年生合同で落合川へ行ってきました。晴天の中、今回はこども40人総勢56人との大所帯での参加になりました。

案内は例年通り、東久留米・川クラブの荒井さんやほたるを取り戻す会の菅谷さんをお願いしました。



落合川はこの日は水が少なく流れの速さはあまり感じませんでしたが、やはり清流落合川、きれいな水に子供たちは大はしゃぎ。魚取り、ゴムボート遊び、川泳ぎ、、冷たい川水にさんざん浸かって水ガキにすっかりなつた1日でした。（遊星歯車）

インフォメーション

かっぱ通信100号記念アンケート

11月初旬発行予定の「かっぱ通信100号」の発行を記念してアンケートを実施します。結果の一部は100号内で掲載する予定です。アンケートの内容は、

問1. 北川かっぱの会の活動での思い出、印象に残っていること

問2. 北川かっぱの会のこれからの活動に対する期待、です。

会員の皆様には返信用の葉書と同封しておりますので是非回答ください。回答はメールでも受け付けます。会員以外の方からのアンケート回答も歓迎します。ホームページから投稿ください。

締め切り8月末日

北川かっぱの会 会議日程

定例会 9月7日(土) 16時半~18時
茫茫亭 10月~12月頃の活動予定を中心検討します。

●寄付金に深謝

沙羅の会様 3000円

DINING MOGU MOGU 紹介

会員の「シゲ」こと萩原繁郎さんが飲み屋さんを始めました。本誌持参の方は初回ドリンク1杯無料とのこと。TEL: 042-403-6553



●編集後記

先日、落合川へ行ってきました。清流にはいますね、絶滅危惧種の水ガキが。きれいな川には生きています。北川も清流復活で水ガキを戻したいものです。(遊星歯車)

かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方(参加、入退会自由)を広く募集しております。

●会費 年間3000円

「かっぱ通信」年4回をお送りします。

●問い合わせ・申込み先

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

●会費振込先

上記へ現金書留または

〔郵便振替 00120-6-104476〕

〔りそな銀行東村山支店(普)

3605694〕

加入者名 北川かっぱの会



●かっぱ通信は市内の公民館と図書館に置いてあります。

『未来の川へ・北川復元プラン』

北川復元プランのパイロットケースとして、北山公園周辺の北川が変わりつつあります。21世紀の未来の川の姿を探る一冊。頒価1000円 送料390円

『北川流域マップー未来の川へー』

北川公園、八国山を歩くための地図。流域の生き物ミニ図鑑付き。A2両面版 頒価200円

『八国山・北山公園の生き物観察ガイド』

観察会などイベントで無償配布しています。

●発行 北川かっぱの会 東村山市野口町 TEL 042-395-7705 渡辺